

令和4年度 イチオシ!の ICT 活用方法

教育委員会

匝瑳市教育委員会

1. 小学校の学習における活用方法 (学校名: 匝瑳市立吉田小学校)

「学区の災害警戒区域を調べ、市行政へプレゼン！」

6年生 3年生が総合的な学習の時間を活用し、学区のまわりにあるたくさんの急なげや警戒地域について調べ、吉田小立体安全マップを作製した。6年生は、その安全マップをさらに詳しく調べ、地域や市行政に知らせるためのプレゼンテーション資料を作成した。

タブレット活用のメリット

- 簡単に校正できる。
- 背景色や見出し等、自由自在にレイアウトを変えることができ、見やすい配色を児童自身が考えることができる。
- インターネットで調べた写真を大きさ関係なく載せることができる。



2. 中学校の学習における活用方法 (学校名: 匝瑳市立野栄中学校)

「調べ学習の発表レポートを、各自が読んで投票！」

活動に必要な準備

- ① 全員のレポートをPDF化 → Teamsで配付
- ② Google Formsで投票用紙を作成 → Teamsで配付

タブレット活用のメリット

- 個人のペースでレポートを読み進めることができる。
- レポートを読み直したり見比べたりすることができる。
- 読まれることを意識し、より良いレポートを作成しようとする意欲が高まる。
- 投票後の集計やフィードバックがスムーズに行える。
- データが残るため、いつでも読み返したり、活動を振り返ったりすることができる。
- コロナ禍においても実施が可能である。

